



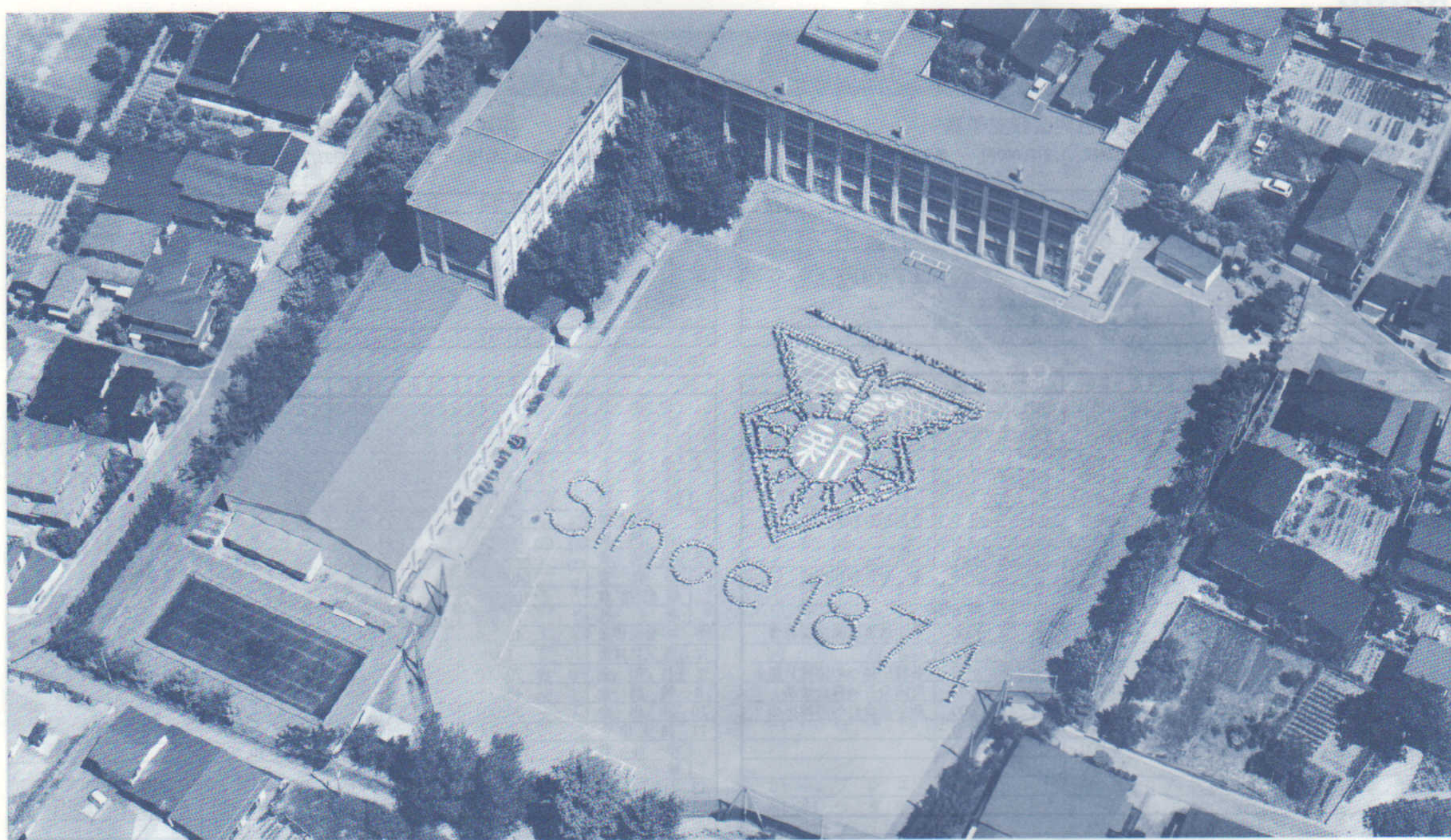
あ ら や 衆 報

No.103 平成16年 8月1日

発行・新屋振興会 会長高橋昌一
編集・新屋振興会広報部
印刷・株式会社JAプリントあきた

- ② 新屋振興会定期総会
- ③ 各種行事
- ④⑤ 各学校の周年事業に向けて
- ⑥ 自主防災活動の拡大と前進をめざして
- ⑦ わが町内自慢Ⅸ
おれほのええどご
沖田町・県営住宅

歴史的瞬間 建都400年



日新小学校130周年（明治7年学校創立）

1000人の子供たちによる人文字



新屋振興会会長
高橋 昌一

終わりのない町づくりのために

私が日新小学校五年生だった昭和十五年（六十五年前）、紀元二千六百年八月十一日、校庭に横山精介さん（日新小卒業生）ご寄付の「二宮金次郎」の銅像が建立されました。

金次郎が、厳しい農作業や労役のなか、寸暇を惜しんで勉強したことを、薪を背負って、一心不乱、読書にふける姿に象徴させた、あの銅像であります。

私たちは、この金次郎の銅像から「親孝行・清貧・勤勉・儉約」を学びました。この四つの事柄は、現代では死語になつてしまつたと云わざるを得ません。

「親孝行」は親を大切に、真心をもつて尽くすこと。「清貧」は、行い正しく無欲であり、生活が質素であること。「勤勉」は仕事や勉強に、一生懸命励むこと。そして「儉約」は無駄を省き費用を切りつめることであります。

明治の昔も、平成の今も教育の在り方に変わりはないと思います。教育は、家庭・地域・学校の三者の共同作業であります。近年、学校教育のみならず、家庭及び地域の教育機能も低下しており、それがいじめ、不登校、ひいては青少年の暴力・殺人などの犯罪につながり、大きな社会問題となつています。これらの諸問題を解決するための教育再興の道を明らかにすることが、今、最も強く望まれているところでもあります。

先の四つの言葉に、更に「兄弟愛」「夫婦愛」「友情」「思いやり」「正直」等、人間にとって普遍的で欠くことのできない美德・道徳は、時代が変化しても変わつてはならないものと考えます。

豊かな自然に恵まれた優しい街「あらや」で、次代を担う多くの子ども達が、今、学び、遊び、すくすくと成長しております。しかしながら、彼らは、やがて到来する厳しく困難な時代と正対せざるを得ません。この子ども達が強く正しく生きぬくための指針としての「道徳」を、新屋振興会をはじめ、地域の各種団体が、こぞつて、彼らに示し教える続けることこそが「終わりのない町づくり」を推進するわれわれ大人の責務ではないでしょうか。

平成十六年度新屋振興会 定期総会が開催される

平成十六年度の定期総会が去る四月六日午後六時半から秋田市新屋支所二階会議室で開催されました。

会議に先立ち、四月に市職員の定期人事異動で、新たに新屋支所に配属になった参事 佐々木博氏及び支所長補佐 吉田節子氏両名の紹介が行われました。

会議に入り、最初に高橋会長から平成十五年度を顧みた地域経済・社会の動向と併せて、かねてからの懸案でありましたあらやさくら公園にかかる桜橋の掛替工事がいよいよ着工されることとなった旨の話がありました。

次いで議長選出に入り、中表町町内会長の齊藤重孝氏が議長に選任され、議事が進められました。議案では、平成十五年度の活動報告及び十五年度一般会計・特別会計の決算等について、横山事務局長から内容の説明があり、次いで谷口会計監事より会計監査報告がなされ、質疑をかけたところ質疑なく満場一致で承認されました。

続いて、平成十六年度事業計画及び一般会計・特別会計予算案等についての内容説明があり、ご意見・質疑をかけたところ特に問題はなく、いずれも原案通り全員満場一致の拍手で承認されました。

平成十六年度主たる事業計画

- 一、(仮称)西部市民サービスセンター(新屋支所、西部公民館、新屋コメンセン等合築施設)の早期建設促進
- 二、新屋海浜公園の整備促進



- 平成十六年度各部事業計画
- 事務局
 - ・平成十五年度会計監査
 - ・平成十六年度総会
 - ・三役・部長会議(年四回)
 - ・理事会(年二回)
 - ・町内会長・理事連絡協議会(年三回)
 - 総務部
 - ・フォーラム
 - ・新屋町新年会の開催
 - 企画開発部
 - ・要望事項の取りまとめと関係機関への要望書の提出
 - ・議員(顧問)との連携強化
 - 安全対策部
 - ・第四回新屋地区自主防災協議会総会
 - ・第四回自主防災講演会の開催
 - ・第四回新屋地区防災訓練の開催
 - ・平成十六年度徐排雪問題懇談会の開催
 - 広報部
 - ・あらや衆報一〇三号の発行
 - ・あらや衆報一〇四号の発行

新屋振興会の会計

平成16年度新屋振興会収支予算

収入総額 1,919,000円 支出総額 1,919,000円 差引残額 0円

(収入内訳)					
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	備 考
1	会 費	902,800	897,200	5,600	
2	繰 越 金	615,481	613,013	2,468	
3	繰 入 金	0	0	0	
4	協 賛 金	400,000	404,000	△ 4,000	あらや衆報広告料
5	寄 付 金	711	770	△ 59	
6	雑 収 入	8	17	△ 9	
合	計	1,919,000	1,915,000	4,000	
(支出内訳)					
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	備 考
1	会 議 費	230,000	230,000	0	
	総 理 事 会	130,000	130,000	0	
	理 事 会	100,000	100,000	0	理事会、三役会、町内会長・理事連絡協議会
2	事 務 費	140,000	140,000	0	
	消 耗 品	70,000	60,000	10,000	
	通 信 費	70,000	80,000	△ 10,000	
3	部会活動費	80,000	80,000	0	各部活動経費
4	陳 情 費	50,000	50,000	0	
5	広 報 費	870,000	870,000	0	
	印 刷 費	640,000	640,000	0	あらや衆報印刷代
	編 集 諸 費	160,000	160,000	0	
	謝 礼	70,000	70,000	0	
6	安全対策費	40,000	45,000	△ 5,000	自主防災組織関連経費
7	震災見舞金	1,000	1,000	0	
8	負 担 金	70,000	70,000	0	各種団体への協賛負担金
9	補 助 金	20,000	40,000	△ 20,000	町内会長研修会補助
10	繰 出 金	40,000	30,000	10,000	新年会会計への繰出金
11	諸 支 出 金	160,000	160,000	0	
	渉 外 費	100,000	100,000	0	
	雑 費	60,000	60,000	0	
12	予 備 費	218,000	199,000	19,000	
合	計	1,919,000	1,915,000	4,000	

平成15年度新屋振興会収支決算

収入総額 2,009,221円 支出総額 1,393,740円 差引残額 615,481円

(収入内訳)					
項	目	本年度予算額	収入 済 額	比較増△減	備 考
1	会 費	897,200	896,200	△ 1,000	
2	繰 越 金	613,013	613,013	0	
3	繰 入 金	0	0	0	
4	協 賛 金	404,000	500,000	96,000	あらや衆報広告料収入
5	寄 付 金	770	0	△ 770	
6	雑 収 入	17	8	△ 9	預金利息
合	計	1,915,000	2,009,221	94,221	
(支出内訳)					
項	目	本年度予算額	支 出 済 額	比較増△減	備 考
1	会 議 費	230,000	184,864	△ 45,136	
	総 理 事 会	130,000	117,133	△ 12,867	
	理 事 会	100,000	67,731	△ 32,269	理事会、三役会、町内会長・理事連絡協議会
2	事 務 費	140,000	110,525	△ 29,475	
	消 耗 品	60,000	60,265	265	事務用品、印刷コピー代
	通 信 費	80,000	50,260	△ 29,740	切手、ハガキ代等
3	部会活動費	80,000	75,833	△ 4,167	各部活動経費
4	陳 情 費	50,000	44,100	△ 5,900	西部地区振興会連絡協議会陳情経費
5	広 報 費	870,000	615,847	△ 254,153	
	印 刷 費	640,000	489,405	△ 150,595	あらや衆報印刷代
	編 集 諸 費	160,000	59,442	△ 100,558	
	謝 礼	70,000	67,000	△ 3,000	衆報配布お礼等
6	安全対策費	45,000	41,000	△ 4,000	自主防災組織関連経費
7	震災見舞金	1,000	0	△ 1,000	
8	負 担 金	70,000	67,000	△ 3,000	さくら公園観覧会、新屋体協等
9	補 助 金	40,000	20,000	△ 20,000	町内会長研修会補助金
10	繰 出 金	30,000	24,809	△ 5,191	新年会会計への繰出
11	諸 支 出 金	160,000	146,370	△ 13,630	
	渉 外 費	100,000	89,700	△ 10,300	
	雑 費	60,000	56,670	△ 3,330	
12	予 備 費	0	0	0	
13	予 備 費	199,000	63,392	△ 135,608	フォーラム開催、日新小西中各校校長表彰お祝等
合	計	1,915,000	1,393,740	△ 521,260	

町内会長・評議員一覧表

No.	町 内 名	町内会長・評議員	電 話
1	上 表 町	大門 勲男	4 2 5 8
2	中 表 町	齊藤 重孝	0 9 0 7
3	比 内 町	佐々木勇吉	3 1 9 5
		※谷藤 進	4 5 4 7
4	愛 宕 町	小野 良治	2 5 9 6
5	市 営 住 宅	石井 紀夫	2 4 3 4
6	関 町	高島 鉄朗	3 7 1 0
7	関 町 後	畑 芳郎	2 4 8 5
8	県 営 住 宅	今野 博充	1 5 9 4
9	北 新 町	伊藤 一	3 1 9 6
		※成瀬昭四郎	1 6 6 5
10	南 新 町	南波 郁夫	4 0 2 5
11	緑 町	横山 秀男	3 6 7 0
		※工藤 正之	4 0 7 9
12	笹 町	大塚 陽一	1 7 6 6
		進藤 二郎	2 3 0 7
		※工藤 伸也	3 3 2 7
13	大 川 町	富田 連	7 6 3 8
14	十 条 団 地	鈴木 恭治	6 5 4 7
15	沖 田 町	金高 光男	6 0 5 6
16	南 団 地	佐藤 金一	6 8 7 9
17	田 尻 沢	※伊原 恒美	5 4 2 0
18	高 美 町	児玉 秋男	6 1 0 9
19	下 表 町	海風 敏夫	7 3 1 5
		※大塚 誠智	3 0 1 5
20	駅 前 町	深井 繁	5 6 8 1
21	はまなす町	安藤 俊彦	0 0 9 5
22	日 の 出 町	藤田 徳治	5 8 2 0
23	改良住宅町	外山要二郎	7 8 5 0

※は評議員

新屋振興会役員名簿

役 職 名	氏 名	電 話	役 職 名	氏 名	電 話
会 長	高橋 昌一	2 1 5 7	理 事	伊藤 一	3 1 9 6
副 会 長	藤澤 浩	4 0 0 1	〃	石澤 千秋	3 0 3 3
〃	高野 トヨ	3 6 1 7	〃	森本 読春	2 2 7 6
総 務 部 長	小松 勉	3 2 2 8	〃	藤原久美子	5 1 0 2
理 事	熊地 ケン	4 0 8 2	事務局長(会計)	横山 秀男	3 6 7 0
〃	富野 昭雄	4 1 1 8	理 事	鈴木ケイ子	3 3 7 2
〃	大塚 正一	2 0 7 8	〃	船木 重保	888-8080
〃	石井エミ子	2 4 3 4	〃	佐々木 博	888-8080
企画開発部長	齊藤 政雄	4 3 6 9	〃	若月 寿	3 1 5 6
理 事	佐藤 金一	6 8 7 9	会 計 監 事	谷口 武	2 6 7 1
〃	海風 敏夫	7 3 1 5	〃	佐藤真知子	3 2 4 7
〃	渡辺 一義	6 6 5 8	相 談 役	穂積 惇	3 2 2 1
〃	赤沼 悦子	4 7 5 4	〃	長谷部周治	0 0 0 1
安全対策部長	中津川正次郎	4 2 3 5	〃	池田 正	2 3 2 4
理 事	進藤 二郎	2 3 0 7	顧 問	穂積 志	6 5 9 5
〃	佐々木勇吉	3 1 9 5	〃	田口 聡	5 2 4 3
〃	菊地 幸子	5 4 0 7	〃	新岡 雅	2 2 6 1
広 報 部 長	高橋 寛	5 7 9 4	〃	赤坂 光一	1 9 3 3
編 集 主 幹	藤田 強	6 4 4 9			

表 彰

春の叙勲

- 瑞宝小綬章 教育功労
佐藤 忠 男 74才(日吉町)
- 瑞宝単光章 消防功労
長谷部 周 治 72才(扇 町)

秋 田 市

- 功労者表彰
藤 沢 キ ク 90才(元 町)
- 一般表彰
自治振興(町内会長)
進 藤 二 郎 73才(大川町)

各種行事

『第十九回新屋地区
囲碁・将棋大会』

三月七日(月) 恒例になつてい

る、新屋地区の囲碁・将棋大会が、新屋地区市民憲章推進協議会の主催で西部公民館で行なわれました。

市民憲章の唱和を全員で行い、主催者・鈴木恭治会長のあいさつ、前回優勝者の持ち回り優勝カップの返還、大会ルール等の説明に続いて、大会がスタートしました。

今回は、例年に比べて、やや参加者が少なく、総勢二十八名で熱き戦いが繰り広げられました。囲碁の参加者は、十四名、二段以上をAクラス(八名)、初段以下をBクラス(六名)として戦いが進められました。

Aクラスでは、前回に続いて、金沢静男さんが全勝で連続優勝、又、Bクラスでは、相沢信夫さんが、全勝で初優勝を果たしました。

将 棋				碁			
小学生		中学生		一 般		(初段以下)	
第 3 位	準 優 勝	優 勝	準 優 勝	第 3 位	準 優 勝	優 勝	準 優 勝
羽 沢 栄	大 門 俊 介	佐 々 木 優 太	高 橋 佑 生	近 藤 一 歩	石 黒 稔	佐 藤 修 一	伊 藤 福 三 郎

※Aクラスの準優勝・第3位は、勝敗が同じため、抽選により決定しました。



Bクラスには、小学四年生の瀬川良寛君が四級として、挑戦しましたが、もう一步の所で、勝利を得ることが出来ませんでした。積極的な戦いに対して、主催者側から、今後の更なる飛躍を期待して、努力賞が贈られました。将棋の参加者は、十四名で、大人のクラス

には、六名(高校生一名を含む)で、熱戦が行なわれ、佐藤修一さんが、全勝で、前回に続いて、連続優勝を果たしました。

小・中学生のクラスには、八名の参加があり、総当りで行なわれた結果、小学生クラス(六名参加)では、佐々木優太君、中学生のクラス(二名参加)では、佐藤文生君が、前回に続いて連続優勝を勝ち取りました。

なお、各クラス共、第三位までに、賞品が渡されました。来年は、二十回大会として、一工夫した大会にしたいと思っておりますので、新屋地区の囲碁・将棋愛好者の積極的な参加を期待しております。この大会からは、全県将棋大会初挑戦で第三位、全県高校将棋大会で優勝した、新屋高校二年の古谷幸大君(緑町)が育っております。各クラスの第三位までの入賞者は、次の通りです。

『あらやさく公園
観桜会』

あらやさく公園の観桜会は、新屋地区五団体(新屋振興会・新屋商店会・新屋街路灯組合・新屋婦人会・新屋地区市民憲章推進協議会)で、実行委員会を組織して実施しております。

新屋扇町から、中表町を通り、大川町までの带状公園沿線の散策路には、樹齢七〇年以上の桜並木があり、その美姿は、広く親しまれ、古くから新屋の故郷を象徴しています。ここに、桜祭りを開催して、広く、市民の憩いの場を設



定し、地域住民の交流を図ることを目的として実施しております。

今年は、四月十四日(水)から二十五日(日)までの観桜期間として期間中は、装飾提灯陳列、連日民謡などのメロデーを流して盛り上りを図りました。特に十八日(日)は、イベント企画を実施しました。午前八時に、イベント開始の「ノロシ」を合図に、午前十一時に、鈴木恭治実行委員長のあいさつ、又、地域を代表して、高橋昌一振興会会長から激励の挨拶があり、イベント企画をスタートしました。とん汁の無料配付、きき酒・金魚すくい・綿アメ・ポップコーン・やきソバの出店を実施しました。又、婦人会の有志による、民謡の手踊りもあり、大いに盛り上りました。今年は、好天に恵まれ、例年を大きく上回る人出で、賑わいました。

特に、イベントを実施した十八日(日)は、気温が二十度ほどの穏やかな行楽の日となり、「今が見ごろ!」と言わんばかりに全開で、まさに桜のトンネルでした。ほかほか陽気の芝生の上で食べる

お弁当も最高、お父さんのお酒も一杯、二杯とすすみ、带状公園も家族連れで、大にぎわい、又、アトリエもさだで行われた、外国人の人気絵本作家の展覧会とも重なり、当日は、八千人程の人出でありました。今年は、期間中、この数年では最高の二万七千人程の人出があり、たくさんの方に、楽しんでもらった観桜会でした。

ワイルドスミス
絵本展を見て

高野 トヨ

四月三日から十八日まで、我が町にある秋田公立美術短大開放センター「ももさだ」で、絵本作家ブライアン・ワイルドスミスの「おとぎの国のファンタジア展」が開催され、私も二度訪れて美と夢の世界にひたりました。

実を言うと、私はワイルドスミスという世界一の絵本作家も富士美術館の存在についてもよく知りませんでした。秋田市の建都四百年記念事業の一つとして開催されると、広報に書かれ美短大の石川学長さんが、魁新報に「世界的な絵本作家の原画百二十点の展示及び富士美術館所蔵極めつけの名画四点も鑑賞出来る絶好の機会」と強く紹介されたので、新屋でその様な名画展が見られる事を大いに期待しました。

市内の幼児や小学生に招待券を配りました。「子供達が世界的な絵本作家の原画に出会い、多種類の動物の様々な動き、表情そしてあの美しい色彩を心に留める事が出来豊かな心を育てる糧となり将来優れた美術家が生まれる事を願っている」との開催趣旨でしたが、子供だけでなく私の様な老人



にも心の洗われる美しい夢の世界に浸れた一刻でした。

両手を同時に使い対象的に描かれたライオンの表情に驚き、リスが次の画面では色も構図も全く違っているが物語りとして続くような表現方法の工夫、それが紙面外にも広がっているような感じと鮮やかな色彩の美しさに心がどろり思わず溜息が出そうになりました。初日は人が多くゆっくり見られず終り近くの平日なら二回目に行ったが、二度共参観者の多いのにさすが名画展と感動しました。その中で子供達はお絵描コーナーで絵書きに夢中になり、物語の世界に没頭し喜々として居る姿を見てきつと彼等の心のキャンバスには創造性溢れた美しい絵が描かれているだろうと思いました。

富士美術館所蔵画四点はさすが名画、小品ながら奥深さに見とれました「シルクのソファ」はぼつてりとした少女が凭れたソファのひだの光たの表現が今も目に残っています。三分咲きの桜の日この町ですばらしい絵と逢えた事を幸に思い、この企画をされた方々に心から感謝致します。

日新小学校

創立百三十周年を迎えて

秋田市立日新小学校

校長 伊藤 敬二



日新小学校は、今年で創立百三十周年を迎えました。

明治七年七月七日に「日新小学校」として歩み始め、明治十二年には今の西部公民館の地に校舎が建て替えられて、大正十四年に現在の地に移転しました。現在の校舎は、創立百年の時に竣工したものです。日新小学校は、明治・大正・昭和・平成と激動の時代の中、常に地域の方々と共に子供たちを育み続けてきました。これまでの歩みに感謝しつつ、これからの益々の発展を祈り、今年度迎える百三十周年を子供たちや保護者の皆様、地域の方々、そして学校関係者と共にお祝いしたいと思っております。

今年になって、子供たちが学校のことをクイズ形式で紹介する活動を行ったり同窓会長様からお話をいただいたりして、記念行事を行っています。五月十五日(土)の運動会では、創立百三十周年の記念となる種目に一生懸命挑戦する子供の姿に、会場の皆さんから心温まる拍手をいただきました。

これからも今年一年間、子供たちが百三十年の歩みを振り返り、大人になっても今年を思い出し、力強く生きていけるように取り組んでいきます。

記念式典は、十月二十三日(土)です。式典の後には子供たちの百三十周年を共に祝う発表会が行われます。ぜひ、子供たちの活躍の様子をご覧いただき、お励ましをいただければ大変嬉しく思います。

一年生を迎える会・百三十周年記念集会

四月二十七日(火)には、「一年生を迎える会・百三十周年記念集会」がありました。当日は、例年行われている「一年生を迎える会」の中に、創立百三十年に関するクイズ・コーナーがあったほか、百三十周年記念事業の実行委員長(同窓会会長)高橋昌一様にお話をいただきました。



児童代表の六年原田曉さんが「歴史と伝統のある日新小学校で勉強したり遊んだりできることをうれしく誇りに思います。百三十周年という年の六年生であることは幸せですが、責任の重さも感じています。日新小学校がますます発展することを願い、長い歴史と伝統に新しい一ページを加えることができるように、また、記憶に残る思い出ができるようにがんばっていききたいと思ひます。」と誓いの言葉を述べ、子供たちの意識の高まりが感じられました。

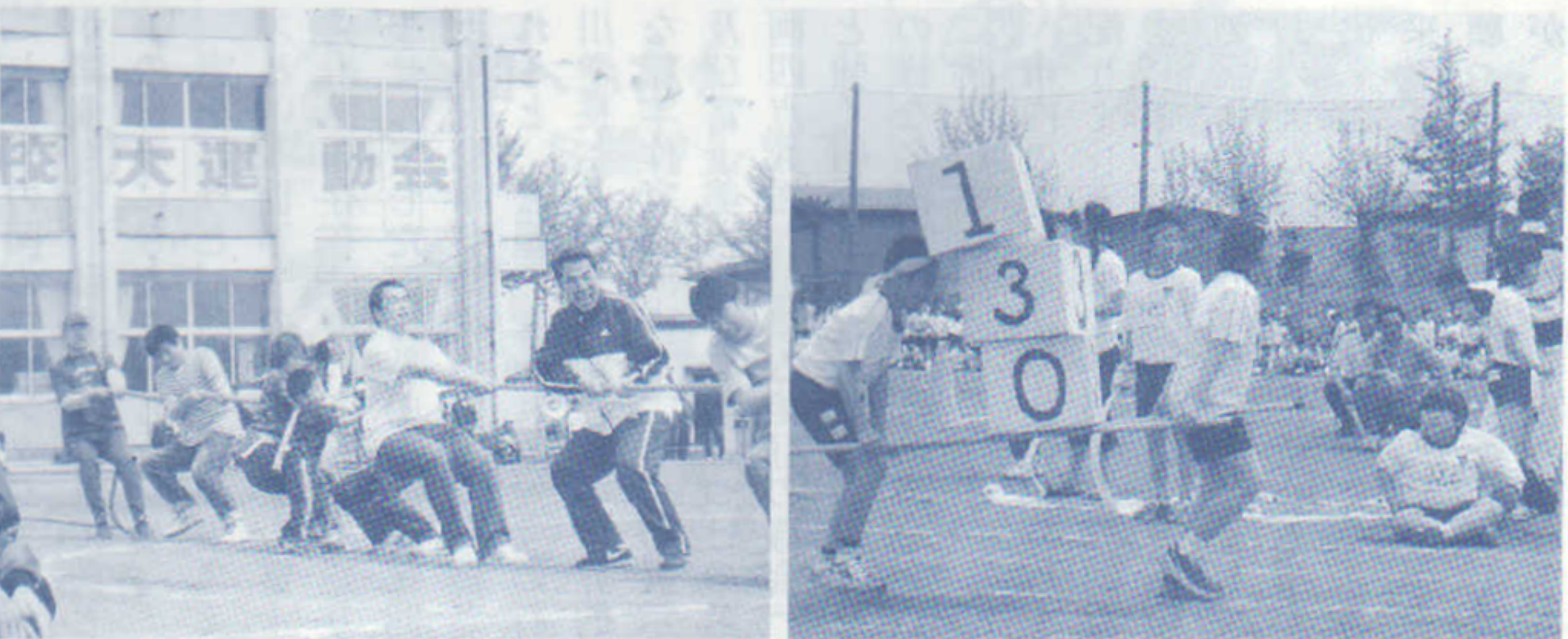


130周年記念 大運動会



五月十五日(土)、晴天のもと、「平成十六年度 創立百三十周年記念日新小学校 大運動会」が挙行されました。

百三十年を記念して、四年生の相原大河さんの曾おじいさん・おばあさん・お父さん(三人とも日新小学校卒業)と大河さんの四人による、校旗の「四世代リレー」で始まった運動会。五・六年児童の徒競走が百三十Mであったり、各学年の種目には「百三十年」にかかわる内容や用具を取り入れられてあったりして、例年とは違う趣向が見られました。



百三十周年記念式典

学校の創立は七月七日ですが、記念式典は十月二十三日(土)に学校の体育館で行われます。

予定では、九時に「式典」を開会し、十時から各学年の「学習発表会」、十二時ごろ終了の予定になっています。保護者の方々だけでなく、多数の地域の皆様の参加を期待しております。

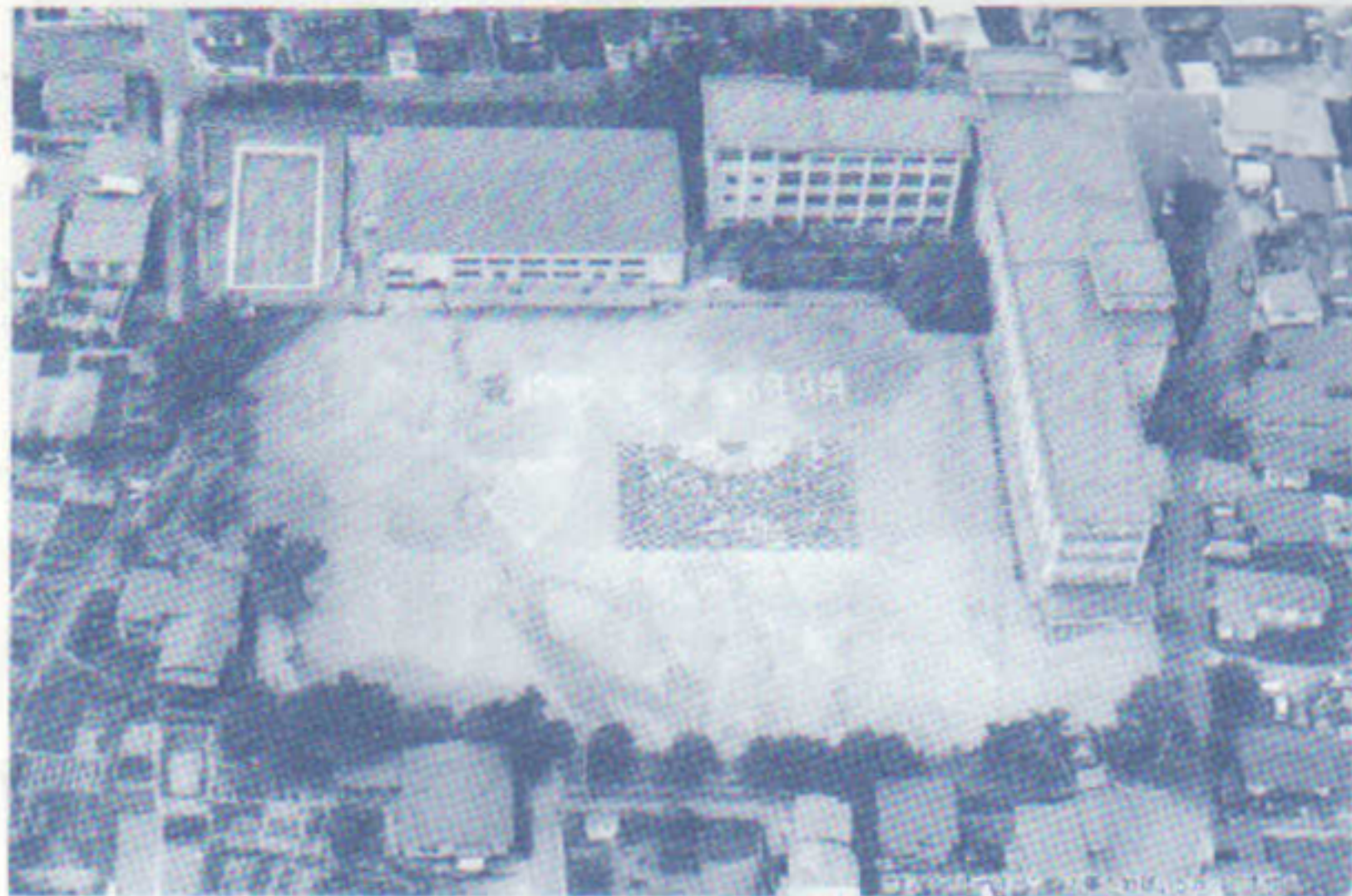
なお、百三十周年にあたって、学校では次のような事業を計画しています。

- 郷土資料集「ほっぷ・すてっぶ・未来」の改訂
- 今年一年の歩みの編集
- (百三十周年に関する) 学年文集の作成
- 歴代校長・同窓会長・PTA会長の氏名札の掲示
- 学校・地域の歴史年表の作成と掲示など

航空写真の撮影

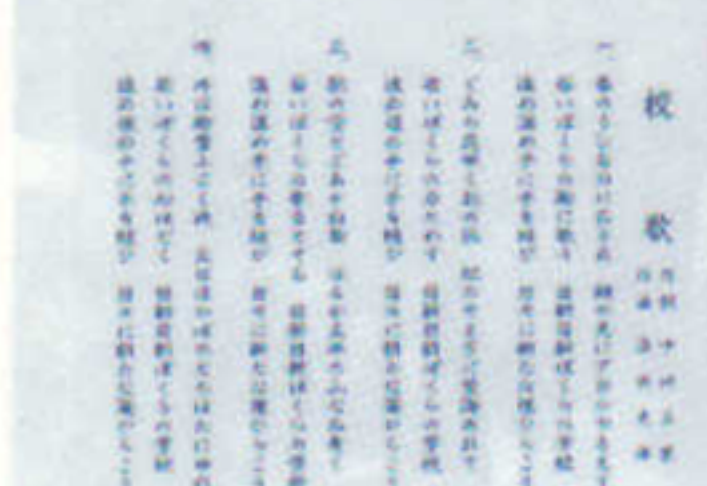
六月十四日(月)、航空写真を撮影しました。全校の子供が、グラウンドに整列し、「校章」と「Since 1874」(明治七年学校創立)の文字をつくりました。飛行機による撮影は、あつという間のできごとでしたが、ラインが引かれているとはいえ、千人以上の子供が形通りに並ぶのは大変でした。

その後、全児童で集合写真を撮りました。どんな出来栄になるのか楽しみです。これらの写真は、何らかの形で記念品に使用される予定です。



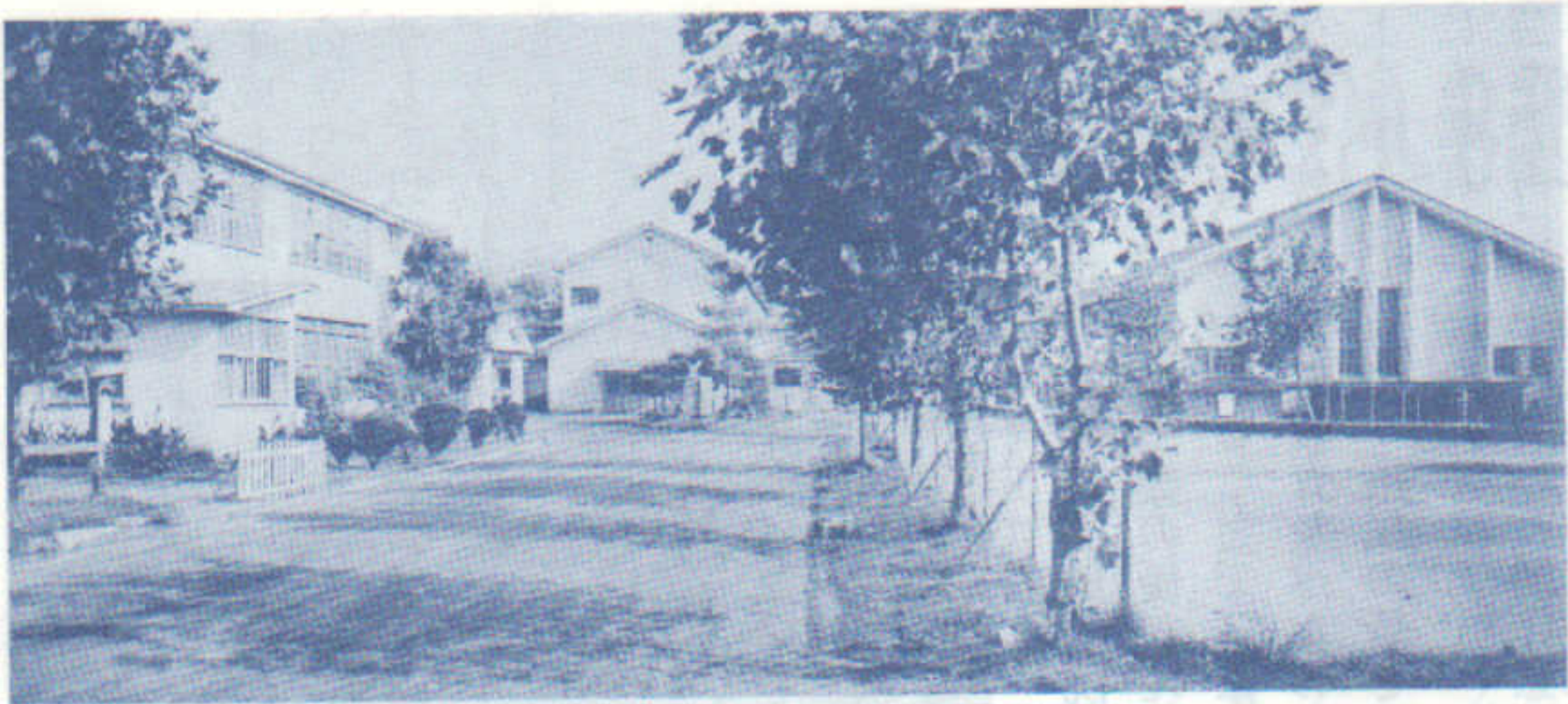
祝 創立120周年記念

秋田市立日新小学校
記念式典/平成9年11月22日



【参考写真】
120周年記念のときに作った下敷き

秋田西中学校



30年前の校舎前景



現在の校舎前景

創立四十周年を迎えるにあたって

生徒会長 金 威仁

私たち秋田市立秋田西中学校は今年、創立四十周年を迎えます。今、記念式典に向けて多くの方々が準備を進めています。そして式典参加者である私たち生徒会も何かできることをしようと動きだしました。

生徒会では、記念式典のテーマとそれに見合ったポスターを募集し、集計しています。これは西中祭のときにも使われます。つまり西中祭と創立四十周年記念式典は関係の深い行事だということです。テーマ・ポスター共に西中祭と式典に合ったすばらしいものにするために厳正に選んでいます。どの作品も良いものばかりで、意欲的に参加しようとする全校生徒の皆さんの姿がうかがわれました。今の段階ではテーマ・ポスターの募集・決定ですが、その他の企画・運営も行います。

私たちは、式典参加者の一員としての役割をしっかりと果たすとともに、最高の記念式典となるよう準備を進めていこうと考えています。十年に一度しかないという意味での縁を大切に、自分自身も西中での歩みを振り返りながら式典に臨みたいと思います。

式典まで残り約四ヶ月。この期間を大切に、生徒会では全校生徒が参加できる環境をつくっていきます。主役は西中生です。

『四十年の歩み』

昭和三十九年 日新中学校と浜田中学校を統合し、秋田西中学校となる。
昭和四〇年 同窓会結成「若鷺の彫像」完成
昭和四四年 創立五周年記念式典挙行
昭和四七・四九・五三年 東北大会優勝(野球)
昭和五〇年 グラウンド全面改修

周年事業に向けて

- 校舎増改築工事着工 昭和五六年
- 校舎増改築工事完成 昭和五六年
- 新設勝平中学校に一部分離 昭和六二年
- 学校後援会設立 昭和六三年
- 平成四年 コンピュータ教室完成
- 平成六年 創立三十周年記念式典挙行
- 平成十一年 若鷺モニュメント完成式
- 平成十三年 県花壇コンクール特別賞受賞
- 平成十四年 全国大会四位女子四百MR
- 平成十五年 武道場「日新館」完成
- 創立四十周年記念事業 一 記念合唱祭 平成十六年九月十八日(土) 秋田市文化会館
- 二 記念西中祭 平成十六年九月十九日(日) 秋田市立秋田西中学校
- 三 記念式典 平成十六年十月三十日(土) 秋田市立秋田西中学校体育館 式典 十三時三十分
- 四 記念祝賀会 平成十六年十月三十日(土) シヤインプラザ平安閣 十八時三十分

新屋高校

秋田県立新屋高等学校

創立二十周年記念事業

学校創立二十周年 記念キャッチフレーズ

二十歳の新高

青春の覇気 輝く我ら

昭和五十九年、秋田市西部地区唯一の県立普通高校として開校した新屋高校は、本年創立二十周年を迎えることとなりました。

この間、吹奏楽部をはじめとして各部活動の活躍は全国的にも注目を集めるに至りました。また、学習面においては国公立大学・四年制私立大学への進学率も高まり、地域と共に歩む学校としての足取りを確かなものにしてきました。これも、ひとえに地域に皆様のご理解、ご支援の賜物と深く感謝いたします。

さて、十月八日の創立二十周年式典を中心に、吹奏楽部の記念演奏会、野球・女子バスケットボール・サッカーの招待試合、秋田公立美術短大石川学長の講演会、二十周年誌の刊行、校歌等のCD製作等記念行事・事業をすすめています。ところどころです。招待試合等には、地域の皆様にもご案内をいたし、地域の学校として二十周年をとくに祝いたいと考えています。

標題の「二十歳の新高 青春の覇気 輝く我ら」は創立二十周年記念のキャッチフレーズであり、生徒の創作です。

新屋高校は、現在輝いています。部活動、学習活動、整容に見られる日常生活の落ち着いた行動は、市内他校からも高く評価されています。学校創立二十周年を機に、更なる飛躍を図るべく、生徒・職員一体となった学校づくりを推めていく決意であります。

言うまでもなく二十周年は一つの節目であり、更なる充実、飛躍への一歩であります。

本校の教育活動に対し、これまでと変わらぬご理解、ご支援をお願い申し上げます。

一、記念式典 平成十六年十月八日(金) 秋田県民会館 十三時

吹奏楽部記念演奏会 十四時三十分

二、記念祝賀会 平成十六年十月八日(金) 秋田キャッスルホテル 十七時

三、記念新高祭 平成十六年七月十日(土) 記念芸術鑑賞会 平成十六年九月六日(月) わらび座公演「よろけ養安」

四、記念招待試合 秋田市文化会館大ホール 五、記念招待試合 野球 平成十六年六月二十六日(土) 対横浜高校・こまち球場

女子バスケットボール 平成十六年九月八日(水) 対秋田経済法科大学附属高校

六、記念講演会 平成十六年九月八日(水) 対市立船橋高校・八橋陸上競技場

七、記念誌 平成十七年三月発行(予定) 八、その他 校歌等CD製作

サッカー部

インターハイ出場

昨秋の全国選手権大会県予選の

決勝で西目高校にPK戦で敗れ、惜しくも全国大会出場を逸した新屋高校サッカー部が、今年六月の県総体で優勝し、インターハイ出場を決めました。監督のコメントと戦績をお知らせします。

新屋高校サッカー部

監督 石山 伸介

今回の全県総体優勝で初のインターハイ出場を果たすことができました。これまでの年月を振り返ると、本当に地域の方々のおかげだと深く感謝しております。学校周辺を走っている時や夜遅く帰っている時等、あらゆるところで生徒たちは温かい声援をいただきました。私たちは現状に満足することなく、常に高みを目指して精進してまいります。これからも温かい励ましや、時には厳しいお叱りを、どうぞよろしくお願いいたします。

全県総体の記録

- 六月四日(金) 二回戦 vs.角館高校 三―〇
- 六月五日(土) 三回戦 vs.大曲高校 一―〇
- 六月六日(日) 準々決勝 vs.大曲工業 二―〇
- 六月七日(月) 準決勝 vs.秋田南高校 三―一
- 六月八日(火) 決勝 vs.秋田商業 二―〇 (延長)



インターハイ出場を決めた新高イレブン

美術工芸短大

秋田公立美術工芸短期大学は、平成七年四月、全国的にも珍しい公立の美術・工芸系短大として開学して以来、新屋地区の皆さんのご支援のお陰で来年開学十周年を迎えます。

そこで、短大では平成十七年度に記念式典を予定しているほか、いくつかの記念事業を計画しました。一つ目は作品展示室の新設で、平成十七年四月「アトリエ」もさだ「内」にオープン予定です。

これは、短大と附属高等学院の学生・生徒、卒業生等の優れた作品を収蔵・展示することで、学生・生徒の修学意欲と教育レベルの向上を図るとともに、市民の皆さんにも鑑賞していただくことで、工芸や美術に対する関心と創作意欲の喚起を図ろうというものです。二つ目は町並みデザイン計画です。

町並みデザインなどと書くが皆さん驚かれるかもしれませんが、要するに地元の皆さんと短大がともに新屋の町並みについて考え、特徴を生かした賑わいのある町を目指して行きたいというものです。

具体的には、全国的に成功した町並みデザインの事例を紹介しながらのシンポジウムを予定しています。

なお、このシンポジウムは十周年のイベントと銘打ち、大学祭に合わせて今年九月二十四日に行う予定です。で、新屋地区の皆さんも多数ご参加ください。

この二つのほか、短大の授業内容とも関連したイベントも計画中です。



開学式典でのEOS（エオス）像除幕式



産業デザイン学科生産デザインコースの授業風景

以上、十周年記念事業について取り組みの一端をご紹介しました。これからも「美短」は開かれた大学として、皆さんとともに新屋を盛り上げて行きたいと考えていますので、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

「自主防災活動の拡大と前進をめざして」

中津川 正次郎

「自分たちの町は自分たちで守ろう!!」

地震や火災、風水害など不時の災害から身を守るために、地域の人たちが協力し合うことは大切なことです。そのため、新屋地区ではこれまで町内会毎に自主防災組織を結成する取り組みを進めてきました。今年五月末現在で二十三町内会のうち十六町内会（総会決議一町内会を含む）が防災組織を発足させました。

そこで、今後の活動の一層の拡大と前進のために、要点を述べることにします。

○防災活動は本来町内会の基本活動です。

町内会には環境の美化・整備や教育・文化などの基本活動がありますが「防災活動」も忘れてはならない基本活動です。これまでのように自主防災組織を新しく結成することも一方法ですが、それぞれの町内会が「災害対策部」や「防災部」を設置して防災活動に取り組むことは、大事で当然のことなのです。

○自分たちでできることが防災活動です。

災害が起きたときやるべきことは「安全に避難する」ことです。ところが、消防等の役所の一部に町内会や自主防災組織を

「ミニ消防団」と誤解している人も少なくありません。

町内会の人たちの高齢化が進み、活動への参加者が限られ、若い人たちの無関心の高さが問題となる中で、過重な期待は「あれも無理」「これも無理」という結論になりがちになります。自分たちができることが防災活動だと考え、「あれならばできる」「これならばできる」と考え、新屋地区でやられている活動例をつぎにあげます。

○「防災意識づくりの活動」
「火の用心」「災害時連絡先」ステッカーの配付、「防災の心得」の配付、会報等による防災宣伝、班長引継ぎ等の防災の説明、防災学習会：等

○「屋外の活動」
消火訓練（消火器・バケツリレー）、避難場所の確認、避難場所標識の設置、避難訓練、救急訓練、「火の用心」旗、幟の掲出、防火夜回り、地震時の町内巡回：等。

地区防災の協力を高めましょう。新屋地区自主防災協議会をご存知ですか。各町内会、振興会、消防団分団、交通安全協会支部、中央防犯協会支部、赤十字奉仕団分会で構成され、平成十三年九月発足しました。毎年、総会を皮切りに防災講習会、防火訓練を行っています。この活動は新屋地区の人々の協同の上に成り立っている大事な事業です。

「忘れた頃にやってくる災害」から自らを守るために協同の力を発展させたいものです。

秋田市「建都四百年」を祝う

秋田市夏まつり

雄物川花火大会開催

昨年の大会は、台風一過の好天に恵まれ、更に日曜日とあって、大会が始まって以来の観客が、夏の夜の「風物詩」花火を堪能いただけたものと存じます。

昭和六十三年に、秋田市の援助、市民各界各層からの協賛と、新屋・勝平・茨島三地区の振興会を中心としたボランティアによって開催されましたこの大会も、今年で十七回目を迎えます。最近では、「八月十日は、秋田市夏まつり雄物川花火大会の日」として広く市民に親しまれ、秋田市三大夏まつりの一つとして定着してきております。

今年は、「秋田市建都四百年」秋田市では多彩な記念行事を計画し、実施しております。実行委員会としても、八月十日（火）開催の十七回大会は、多くの市民の皆様と共に、花火を通して「建都四百年」を祝福する素晴らしい「八月十日」になるよう準備を進めているところです。大会当日のイベントとして、最初に日新小児童による「日新太鼓」その後、恒例の両岸における民謡手踊大会、花火打上げは七時二十分頃、「祝建都四百年」の文字仕掛けに始まり、昨午子供さん



車のことなら なんでも

有限会社 石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

0120-28-3037

カーナビ二俱樂部 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、鈑金塗装
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋局町7-8 828-5645(代)

加藤自転車商会

新屋駅前中央通り
TEL 828-4327

カギのことなら何でもOK!

カギとガラスの110番
電話1本で即!出張
ロックミス秋田

加々友商事 828-2117



おれほのええどご

わが町内自慢区

おらほのええところ

沖田町 阿部 和子

私達沖田町内会は、沖田町、島木町、前野町の三つの町内が、一つになって成り立っており、世帯数も四百軒を超える大所帯です。地の利も良く、県都秋田駅にも自宅から三十分で行ける便利な場所、静かで住みよい住宅街、これは本当に、いいところです。町内発足当時は新興住宅街という事もあり、意気に燃えて活発な活動がなされ、全町運動会でも、これ迄四回も優勝を飾りました。皆の心を一つに出来た表れです。そして平成十三年日吉神社祭典に際しても南部四町内として

始めて統前町を引き受け、立派に責任をはたし祭典を盛りあげました。神輿が町内を練り歩く時、沿道の人出を少しでも多くしたいと各家庭にクジを配りクジの賞品は祭りに上ったお酒を当てる等、ユニークな発案がなされ結果大成功、宮司さんにもその努力を大変ほめていただいたと聞いております。又六月の鹿島祭りにおいても舟に飾る人形を手作りとして主題をアニメのキャラクターの中から、ピカチュウ、トトロ、ドラえもん、キティちゃん、アンパンマン等作り、その出来ばえは素晴らしく多大な称賛を受けていることは、本当に自慢の一つです。というのもこの製作に当っては、案を練る人、製図を起す人、骨組みを作る人、下張りをする人、色を塗る人、それぞれ得意とする人材がおり、皆さん貴重な土日の休日をさいて協力して下さい子供達の為に頑張ってくれた心優しいお父さん達がいるからなのです。そして祭りの後のこの主役達は新屋幼稚園、ルーテル愛児園、日新保育園と順序に寄贈され子供達に大変喜ばれ、毎年各幼稚園ではその受け取りを首を長くして待っていてくれる事を町内として大きな喜びであり誇りです。今年には町内会が発足して三十年です。初代会長の一ノ関敏郎さん、現会長の鈴木恭治さんの難儀はもとよりそれを支えた沢山の町民の温かさ心の和が益々町内をええところにしてくれる、そんな沖田町です。

他と違う町内活動の紹介

県営新屋住宅町内会長 今野 博 充

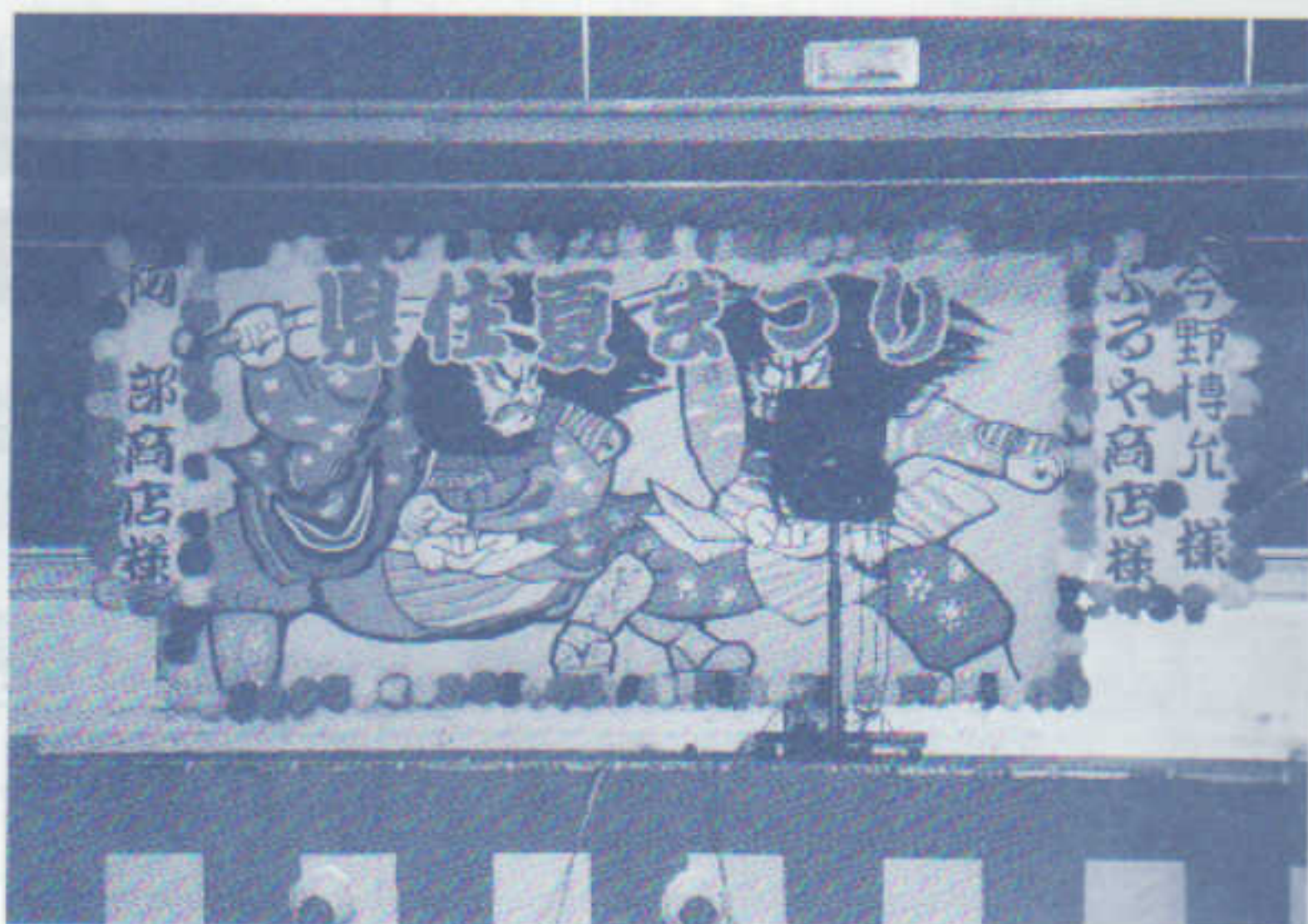
県営住宅町内会とは、一般町内会とイメージの違う町内活動をしています。

二百九十四世帯四階建、一棟が十六、四十五世帯の棟が十一棟と民家七軒で、町内会が作られています。全県一のマンモス住宅です。会長一名、副会長三名、棟長、駐車場管理委員会からなる役員二十六名で町内会を運営しています。全町行事もすべて参加し、振興会、市民憲章、公園掃除、運動会等にも参加しています。防災組織にも加入しており、秋の防災訓練には、毎年十名以上子供連れで参加しています。子供も参加しているのは、当町内だけです。

駐車場管理委員会は、県営住宅だけで四三〇台以上ある駐車車両の集金、送金、会計管理等の業務を行い、その他に町内会費も同様に行っています。

年間行事の中で、町内大掃除等の全戸参加の行事が三回ほどありますが、正当な理由がなく不参加の世帯からは罰金を徴収しています。この方法はとても効果があり、今では大部分の世帯が参加してくれるようになりました。

最大の町内行事として、夏祭りがあります。役員全員で数ヶ月前から計画を立て、一週間前ともなると舞台装置や出店十店分の買い物等、準備で大忙しです。全員に配布し、祭りの最後に大抽選会を行っています。その他、大人部門、子供部門の各種ゲーム等、賞品を



たくさん用意して行っています。県営新屋住宅町内会はこれから町内一丸となって、様々な試みに取り組んでいきたいと思っています。

編集後記

秋田市建都四〇〇年、日新小学校創立一三〇周年、西中学校創立四〇周年、新屋高校創立二〇周年、美術工芸短大一〇周年という記念の年に一〇三号を発行することができました。今後も年月を経て重みの増す新屋の歩みをお伝えして行きたいと思っています。原稿をご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。新屋支所 新屋振興会広報部 電話 八八八 八〇八〇

灯 油 のご用命は
ガス器具

電話 (828) 4514 (代表)
FAX (828) 4515

秋田市新屋大川町5-9

日新プロパン株式会社

閑静なたたずまいと季節料理

各種宴会・昼食にご利用下さい

日本製紙クラブ

秋田市新屋比内町6-17

TEL・FAX828-1781

自然の中

230ヤード打放し

グリーン・バンカーあり

◆夏季営業時間 早朝5時~夜10時まで

◆完全予約制です

十條ゴルフガーデン

秋田市新屋大川町54-1 TEL828-5151

秋田十條緑化株式会社

TEL828-2230

有限 榎食品

サイダー ラムネ
きりたんぼ ハタハタすし

秋田市新屋元町9-3
TEL 018-828-3823
FAX 018-828-3824

醤油・味噌・しよつる

(有)仙葉善治商店

秋田市新屋元町14-10 TEL828-2102

＝創業73年＝

植林から製材・木造建築・土地開発までの一貫生産
山林部・製材建材部・建設部・不動産部

高松木材 株式会社

TEL 828-4310

秋田市新屋大川町20-3 (西中グラウンド隣り)

＝お客様で1周年＝

総ヒバ造りの
純木造大型建築

福祉健康新屋温泉

TEL 888-8800

酒・たばこ・各種食料品・雑貨
サトウチップ
(5・15・25日 2倍セール)

タウンマート サトウ

新屋元町11-24 TEL 828-3911 FAX 3107

青果と食料品

高橋商店

新屋表町11の35 TEL 828-3124

富野精肉店

秋田市新屋表町6の15

TEL 828-4118

9月1日(月)

防災の日

内科・皮膚科 川口 医院 秋田市新屋元町18-27 ☎ 828-3325・2862	保 險 調 剤 川口 薬局 TEL 828-2881	胃腸科・外科・内科 一 戸 医 院 一 戸 忠 佐々木 浩 一 秋田市新屋大川町9番7号 ☎ 828-2221	稲 葉 整形外科医院 稲 葉 勉 秋田市新屋扇町6-33 ☎ 828-2111
木村内科クリニック 木 村 衛 秋田市新屋田尻沢東町10-5号 新屋高校バス停前 TEL 018-828-1112 FAX 828-1114			
和食・洋食・仕出し・会席 御 食 事 処 友よし 秋田市新屋元町22-29(旧稲荷跡) ☎828-7331 ◆各種パーティー承ります(70名様まで)	森川内科・呼吸器科クリニック 秋田市新屋表町 3 番18号 電話 018-888-8363		吉 田 眼 科 吉田コンタクトレンズ 新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080
	さわやか薬局新屋店 秋田市新屋表町 4 - 1 ☎ (888) 8371・Fax (888) 8372	小児歯科・一般歯科 くまがい日吉歯科医院 院長 熊 谷 仁 志 秋田市新屋町字関町後205-1(県住通り) TEL 828-5582	堀部 歯科医院 堀 部 清 元 熱 海 真知子 秋田市新屋表町11番3号 ☎ 828-4323
工藤 歯科医院 工 藤 忠 利 新屋交番トナリ ☎828-2213	三浦 歯科医院 三 浦 捷 也 秋 田 市 新 屋 元 町 ☎ 828-2109	ワタキューセイモア 株式会社 病院用等寝具・白衣リース・洗濯業務 秋田市新屋島木町1番69号 ☎018-828-4851	医療から介護サービスまでのトータルケア 株式会社 フォーエバー 代表取締役社長 穂積 緑 取締役専務 穂積 志 〒010-1632 秋田市新屋大川町18-7 TEL 018(828)1850代
0才から6才までの子育てを応援します。 秋田市新屋表町 8-19 及び 8-5 乳幼児保育 対象児 0才～3才 グリーンローズ保育園 ☎828-3049 朝7時から夕方6時30分 健康に配慮した手厚い保育 子育てやことば・きこえの相談 「ことば」の教室 オリブ園 ☎828-7750 828-0140 0才代からの専門的育児相談 ことばの発達・きこえの支援 共に育つ 対象児 3才～5才 ルーテル愛児幼稚園 ☎828-3038 キリストの慈しみと個性を育てる教育 夕方6時半までの長時間保育 夏休み・冬休みの預り保育 おもちゃの図書館 おもちゃライブラリー ☎828-0140 毎月第一・第三水曜日 保育園二階 無料 さがらにおいて下さい		満3歳になったら 新屋幼稚園へ 家庭的な雰囲気でお子様をお預かりします。 新屋扇町4-27 Tel 828-2119 	
タクシーのご用命は 宝タクシー ☎828-2123	“タクシーの御用命は” 新屋 タクシー 配車専用 829-4100 ジャンボタクシーもどうぞ 森永牛乳新屋販売店 大 山 猛 新屋高美町 6-8 ☎828-5503 FAX 828-5226	 全国へお花を お届けします 石井生花店 本店☎ 828-4428 FAX 828-4267	 あすストア 県営住宅前 ☎ 828-3330 くだもの・やさい・食料品 新鮮食品を食卓に Ⓢ 大 門 商店 秋田市新屋表町11-36 ☎(828)3106
明かるいまちなみを 演出する 新屋街路灯組合 TEL 828-6535 FAX 828-6043	水と緑に囲まれた 芸術キャンパスのある街 新屋 商店会 TEL 828-6535 FAX 828-6043	“信用と技術を売る店” 一般寝具技能士 打直し・仕立・寝具一式 タオル花輪・贈答品ギフト各種 阿部ふとん店 ☎828-1204 電話下さればすぐ伺います。 秋田市新屋元町22-43 (秋田銀行新屋支店前) 有限会社 梅若芸能企画 代表取締役 浅野保二 (梅若) 〒010-1637 秋田市新屋扇町85-22 TEL (018)828-4638 FAX (018)828-4638	いい暮らし届けたい  ナイス 新屋店 ☎ 828-6911

傷んだ髪にミラクルパーマ かしま美容室 営業時間 9:00-6:30 TEL 828-3613	ブライダルメイク 一般着付 婚礼 フキ美容室 新屋元町19-13 TEL 828-3623 FAX 828-3623	買い良い店のコマツ 洋服 コマツ 秋田市新屋元町 6-37 TEL 828-3228	資生堂チェインストア 森弥化粧品店 新屋扇町10-1 駅前通り ☎ 828-3128
みそ・しょうゆ・手作りつゆ 醸造販売元 森九商店 シキシマ 森 川 亮 秋田市新屋表町 9-40 ☎018(828)2121		秋の装いは一足先に ブティック ティファニー 店主 小野 トシ子 新屋扇町 92-74	寿し専門店 ◎新鮮なネタが自慢 ◎宴会場有(20名様まで) 深月軒 秋田市新屋元町19-10 ☎ 828-4658
miura おしゃれサロン みうら 秋田市新屋栗田町16 ☎(018)828-2156 駐車場あります	(有) 加藤仕出し店 代表取締役 加藤 隆治 秋田市新屋元町14の1 ☎ 828-5077	居酒屋 寿司 えみ 〒010-1638 秋田市新屋表町9-12 店 018-828-2772 自宅 018-828-3142 携帯 090-1370-0237	江戸前 寿し店 新屋南団地 ☎828-4665
はきもの一式 ゴム合羽類・手袋・軍手・作業用品・その他 (有) 小松はきもの店 新屋表町11-52 TEL 828-4032			高長寿司 ☎ 828-2522
一味豊かな和洋菓子の店 お気軽に…どなたにもよろこばれます 高島松月堂 秋田市新屋表町9-49 電話 828-3730 828-3005	御料理・折詰・仕出し 工藤旅館 新屋扇町 3-22 ☎ 828-4706	美容と健康にお米を 水晶米 大島米穀店 大川町 ☎ 828-3305	南波家の手造り もりたんぼ 比内地鶏専門店 秋田市新屋元町14番26号 TEL・FAX (018) 828-4025
宗家諸越 和洋菓子 石忠光舗 表町 4-3 ☎ 828-2126	日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。 楽亭 すずらん 新屋元町桜並木通り ☎828-3233	新屋名水本格スープ・手作り餃子の店 まんしゅう屋 秋田市新屋扇町 7-48 TEL (018) 828-8838	
大福の渡勇 新屋元町15-5 ☎ 828-4103	新屋の酒 秋田晴 ☎ 828-1311	酒は 黄金井 黄金井酒造株式会社 新屋表町 2-47 TEL 828-4333	年4回。4つの味わいで 季節の移ろいを楽しむお酒。 新政 新政の歴史と、 七代卯兵衛 技の結晶。 大吟醸原酒 秋田県産酒 佐藤卯兵衛
〈あきぎん〉 SUMMER CAMPAIGN [夏のキャンペーン] 実施中! 秋田銀行 新屋支店	新屋の酒 秋田晴 ☎ 828-1311	酒は 黄金井 黄金井酒造株式会社 新屋表町 2-47 TEL 828-4333	
〈あきぎん〉 SUMMER CAMPAIGN [夏のキャンペーン] 実施中! 秋田銀行 新屋支店	○デジカメプリント ○修正写真 ○ピクトロプリント 〔古い写真から— ネガがなくても—〕 きれいな写真に出来上 がります ○他 カラープリント30分仕上げ、証明写真 記念写真撮影、肖像写真制作 三笠カメラ店 秋田市新屋元町22-57 TEL/FAX 828-3204	カラープリント30分仕上げ、証明写真 記念写真撮影、肖像写真制作 三笠カメラ店 秋田市新屋元町22-57 TEL/FAX 828-3204	思い出にあふれる その時のために…! 日吉写真館 秋田市新屋扇町 TEL 828-3739
年金の お受け取りは 新屋郵便局で 暮らしと情報の明日をひらく 日本郵政公社 JAPAN POST あなたの街の新屋郵便局 〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号 TEL018(828)4324・(828)4300	暮らしをサポートいたします 日本郵政公社 JAPAN POST 新屋駅前郵便局 〒010-1637 でんわ 828-4200 FAX 828-0958	メガネのシモマ 秋田市新屋表町12-47 ☎828-4622	
年金の お受け取りは 新屋郵便局で 暮らしと情報の明日をひらく 日本郵政公社 JAPAN POST あなたの街の新屋郵便局 〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号 TEL018(828)4324・(828)4300	暮らしをサポートいたします 日本郵政公社 JAPAN POST 新屋駅前郵便局 〒010-1637 でんわ 828-4200 FAX 828-0958	贈答品のことなら 新屋店 (有)ふれんず 秋田市新屋表町12-50 ☎828-1691 ☎828-4493 婚礼・出産・快気・新築・仏事等、各種内祝 ゴルフコンペ・各種プレゼントは当店で!	と読売新聞の 高仁 秋田西中学校のそば TEL 828-4214
年金の お受け取りは 新屋郵便局で 暮らしと情報の明日をひらく 日本郵政公社 JAPAN POST あなたの街の新屋郵便局 〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号 TEL018(828)4324・(828)4300	暮らしをサポートいたします 日本郵政公社 JAPAN POST 新屋駅前郵便局 〒010-1637 でんわ 828-4200 FAX 828-0958	有限会社 秋田魁新報新屋専売所 秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102 フリーダイヤル0120-60-4102	



新屋工業株式会社

秋田市新屋前野町1-21
電話(代) 828-5874

電気設備工事・設計施工
有限会社 **打矢電気工業**
代表取締役 打矢 道雄
秋田市新屋表町11-23
TEL 828-2923 FAX 828-2920



三菱マテリアル株式会社

秋田製錬所 安部 清尊 所長
秋田市茨島三丁目1番18号

地域の皆様と共に...

ISO9001・14001 認証取得

日本大昭和板紙東北(株)

代表取締役社長 梅田 浩彬
〒010-1601 秋田市向浜二丁目1番1号

地元の皆様

ご用命ありがとうございます！
水まわりピカピカブック定価300円を先着20名様へさしあげます。TEL・FAX下さい。

コマツリフォーム(有)

TEL 0120-49-1154
828-4422(代)

庭づくりにお手伝い致します。
庭園・土木・設計・施工・管理

小野造園土木

新屋扇町92-74
☎ 828-4265 代表 小野 由春

電気設備工事・設計施工
 **株式会社 加島電気工事**
代表取締役 加島 和子
秋田市新屋元町5-4 TEL 018(828)3118(代表)
FAX 018(828)1539

建築・木製建具・土木工事一式

株式会社 佐円組

代表取締役 佐藤 円治
秋田市新屋扇町86-24
☎ (018)828-2317
FAX 828-3744

畳修理一枚でも伺います

鈴木畳店

畳一級技能士 鈴木 仁
☎ 828-4405

カーテン・ジュウタン・クロス

鈴木内装

日吉町7-17 TEL 828-5144
カーテン50%OFF 鈴木 富夫

第17回秋田市夏まつり 雄物川花火大会

☆日時 平成16年8月10日(火)
6時20分よりイベント
7時20分花火打ち上げ
(雨天等の場合11日に順延)
☆場所 雄物川河川敷
(秋田大橋～羽越本線鉄橋間)

第37回新屋町民大運動会

☆日時 平成16年9月12日(日)
午前9時開会式
(雨天等の場合26日に順延)
☆場所 秋田西中学校グラウンド

21世紀の豊かな生活を支える住宅は、高耐久・省エネ・バリアフリーなど高性能が要求されています。住まい造りを計画したらまず当店へご相談ください

マナーを守って
たばこを楽しみましょう

たばこ・塩

滝田たばこ店

平成16年度新屋敬老会

☆日時 平成16年9月19日(日)
午前11時開催
☆場所 西部体育館
(秋田市勤労者体育センター)

電気設備工事・設計施工

髯 猿田電機工業所

代表取締役 猿田 良嗣
秋田市新屋元町11番11号
TEL 828-4037 FAX 828-1855

杉山田材木店

新屋扇町2-22
☎ 828-1758
FAX 828-1638

秋田市新屋表町2-71
☎ 828-2029

八月七日は井戸神さんの日

☆身近な井戸からすぐに水が使える事を感謝して
我が町の先輩達は、毎年八月七日早朝に
井戸替え(掃除)をし、神社で受けた「井戸神さん」
を飾って、お祝いをしました。
☆今や便利の極みになり、難儀をせずに暮らせることは
本当に有り難いことです。
でも、感謝の気持ちだけは忘れないようにしましょう。

明日の空気を変えていく



YUTAKA

土木工事一式・環境整備事業

豊興産株式会社

代表取締役 石黒 望
〒010-1637 秋田市新屋扇町12番49号
☎ 828-4611(代) FAX 828-3373

総合建設業



長谷部建設株式会社

代表取締役 長谷部周治
秋田市新屋鳥木町1番31号
電話 (018) 828-6000(代)
FAX (018) 828-0028

少量カラー印刷が変わる きれい！早い！低価格！



JAグループ 株式会社 **JAプリントあきた**
新屋鳥木町1-41
TEL 888-8000
FAX 888-8243

暮らしの応援団！地元の専門店が一番

《魚の大塚・肉の南波・文具は渡金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

日吉神社

秋田市新屋日吉町一〇一六七
☎ 八二八-三〇三三

年中暦

一月一日	歳旦祭
十五日	どんと祭
二月中	年祓祭(厄年・寿齢)
四月十三日	山王祭頭入差定式
四・五月	新屋町年祝会
五月一日	山王祭小祓式(獅子祓)
二十日	山王祭大祓式
二十五・二七日	山王祭
六月	
第二日曜	鹿島祭
三十日	前日夕刻宵節句祭
八月七日	夏越大祓
十一月	井戸神(水神)祭
十一月	中・七五三参り
十二月	新嘗祭(秋祭)
十二月	山神祭

◎日新小	↑県住		
(828)3121 ☆渡金商店	(828)3113 ☆カドヤ写真館	◎栗田神社	
西部公民館	☆南波肉店 (828)4025	大塚商店☆ (828)4307	
	栗田クリーニング (828)3636		